

## 2019 秋合同防災訓練

## 参加減少 班会議定着 防災力向上

つくし野 4 自治会の合同防災訓練は 11 月 17 日 (日)、秋晴れの中つくし野小学校で 712 名の熱心な参加者が揃い、「3 日間生き延びるために！お互い協力し合ってどうすればよいか」を地域のみんなで考える・体験する良い機会でした。校長・副校長先生はじめ町田消防署南出張所のご協力を得て、校庭では「初期消火」、「応急救護」、「AED」、「スタンドパイプ」などの訓練が行われ、また体育館では「避難所生活・展示パネル」、「アルファ化米配布」、「簡易トイレ」、「防災グッズ」などの体験と展示があつて、子供向けに「お菓子のつかみ取り」などが各自治会の担当でそれぞれ趣向を凝らされ展示されたものを実際にさわってみて、なるほどとガッテンされたのではないのでしょうか。



1・2 丁目班会議では「台風 19 号で冠水や物置が倒れた、屋根瓦が飛んできて怖かった、避難所や空き家のこと、防災無線が聞き取れないことやその他困ったこと」などがいろいろ自由に話し合われたようですが・・・実は去年と比べ班会議の参加世帯数は 338 世帯と 12%減、参加人数は 363 人と 30%減、OKプレート数は 413 と 15%減となりました、それは高齢化のため参加がしにくいのかと思われませんが、ここ数年少しずつ「班会議」が定着しコミュニケーションも良くなっている班もあるようです。これからは首都直下地震に加え台風被害・風水害にも心を配り、みんなで知恵を絞ってその防災力を強め乗り切っていかなければなりません。

みなさまのご協力どうもありがとうございました、また来年も訓練はございます、どうぞよろしくをお願いします。



「大丈夫ですか？」・・・AED 訓練 (校庭)



お金持ちの自宅シェルター化、共助は自助ができてはじめて実現される (体育館)